

かいさいよてい
開催予定

2022.03.08.現在

※感染症の状況によって開催予定・時刻が変更する場合があります
参加する前に当会ホームページ新着情報をご確認ください



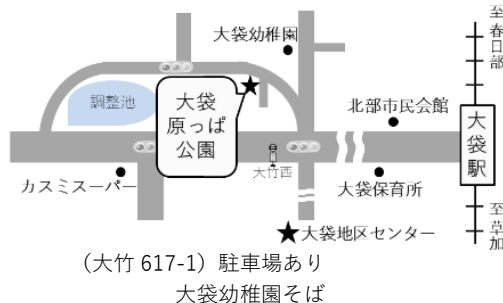
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

○ 第1(土)(日)を中心に開催
越谷プレーパーク
(越谷市プレーパーク事業)
大袋 原っぱ公園 11時~16時



♡ 第3(火)は乳幼児親子の遊び場
ちびころ (自主事業)
千間台第四公園 (千間台西4-2)
野球場西側 遊具エリア

※せんげん台駅西口より徒歩15分
※近隣の有料駐車場をご利用ください
※イオンスタイルせんげん台店そば
10時~12時 協力金:一世帯300円
雨天中止:当日LINE、facebookで連絡

□ **おちかくプレーパーク**
(自主事業)
※4月以降調整中※

☆ 6月 第3(土)から
東越谷プレーパーク
(越谷市放課後子ども教室)
東越谷第七公園 13時~16時
(花田1-4)



大切なお知らせ

大袋 原っぱ公園は、公園整備事業に伴い、2022年度の夏より使用できなくなります。大袋プレーパークは8月から越谷総合公園で開催します。それに伴い、名称を**越谷プレーパーク**に変更します。

ちびころは4月より 千間台第四公園 野球場西側 遊具エリアにて開催します (3/7 開催場所が決定しました)。※参加前にホームページ新着情報をご確認下さい。

自分の責任で自由に遊ぶ

普通の公園が禁止事項ばかりなのは、何かあったときに「公園をつくった人が悪い」と管理者の責任を追及する傾向があるからです。子どもが公園で自由に遊ぶには、「事故は自分の責任」という考え方が基本です。そうしないと禁止事項ばかりが増えてしまい、結果、子どもが自由にチャレンジする機会を奪うことになってしまいます。子どもが思いっきり遊べる場所をみんなの力で作りましょう!

プレーパークって?

「〇〇してはいけません」という禁止事項のない遊び場。何をしてもいい、なにもなくてもいい。穴掘り、木登り、泥んこ遊びや火を使った遊びなど、子どもたちが「やりたい!」と思ったことを自由にできるように、大人たちが知恵を出し合って運営しています。

会員になってプレーパークを応援しませんか
全国各地で400を超える団体が冒険遊び場づくりに取り組んでいます。越谷にプレーパークをつくる会は、有志の市民が中心となってボランティアで運営しています。会費は活動の大切な資金となっています。越谷市が「遊びあふれるまち」になるよう一緒に願ってくれる方を募集しています。

- 正会員 2000円/年 (活動趣旨に賛同し積極的に応援)
- 賛助会員 1000円/口 何口でも! (財政的にサポート)

会費・寄付金は郵便振替でもお受けしております。
00540-2-78897 NPO法人越谷にプレーパークをつくる会

ホームページ



ブログ



NPO法人越谷にプレーパークをつくる会

メール koshigaya.asobo@gmail.com

LINE



Facebook



プレーパーク 越谷

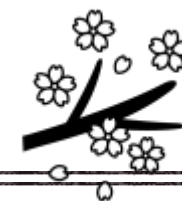
遊びあふれるまちへ



越谷にプレーパーク

をつくる会 **通信**

63号
3月発行
2022



コロコロくんとの一年!

地域をつなぐ おちかくプレーパーク



今年度から新たに取り組んだ移動型プレーパーク事業「おちかくプレーパーク」が1年を終えようとしています。ご近所さんと遊びでつながり交流できる場をひらきます、をモットーに、遊び道具を詰め込んだスーツケース”コロコロくん”を持ち込んで自由な遊び場をひらきました。原っぱ公園で開催している大袋プレーパークに参加できないという人たちのもとへ、私たちが出かけっていくというものです。

レイクタウン湖畔の森公園をかわきりに、越谷 香取神社境内、レイクタウン大芝生広場の水上ステージ周辺、越谷まち蔵周辺、七左第4公園と巡回しました。見守る大人の寛容な目があれば、どこでも子どもの自由な遊び場になるということ、私たちスタッフも実践・体感する機会になっています。



長引くコロナ禍ということもあり、子育て中のママたちの戸惑いや不安の声をたくさん聴きました。「子どもと二人だけで過ごす時間が多かった」「第二子を出産しても面会ができず、上の子に寂しい思いをさせた」「遊びに行ける場も予約が必要だったり、制限があったり、思い立った時に遊べる場がない」etc...

そのようなタイミングで始まったおちかくプレーパーク。遊んでいるとおもちゃの取り合いがあったり、終了時間になっても遊びを終えられないなど、ママたちが困っている場面に出会いますが、子どもに自我が芽生えてきたからこそ。トラブルは関わり方を学ぶチャンスでもあります。一緒に見守り、応援しています。

次年度も市内地域のあちこちで心地良い居場所となるべく、おちかくプレーパークを継続していきます。目印のコロコロくんとのはり旗を見かけたら是非、立ち寄って下さい。(星野)



乳幼児親子の遊び場 ちびころ



ちびころオリジナル 紙芝居&絵本ができました



2021年のちびころは「お外でアート」をテーマに絵具や葉っぱ、手形スタンプに野菜スタンプ、様々な素材を使った色鮮やかな絵をみんなで作りました。

その中には初めて絵具遊びをした子どもも多く、恐る恐るおそる触ってみる子や、躊躇なく手足に塗り始める子など、いろいろな反応を見ることができました。新品のりを大量に出し、思わず止めたくなくなるような場面もありましたが、ママスタッフたちの子どもの気持ちに寄り添う一言で、お母さんたちはいつもよりも穏やかな気持ちで見守っていたように思います。そんなママスタッフとして関わってくれたサキさんと海ちゃんからのメッセージをご紹介します。

(とまと)

ママスタッフとして関わって



かわいい面白い発見がたくさん

今から2年半前、息子が2歳になる頃に参加した地区センター事業が私とプレーパークとの出会いです。その頃、まだ手のかかる年少の娘と動きたい盛りの息子を連れて「公園で遊ぶ」ということにやや疲れていました。そんな時、プレーワーカーやママスタッフ、同じ年頃の子をもつママ達と話ができて「大変な時だよ」と分かってもらえたことで、とても心が軽くなりました。

それからちびころに通うようになり、気が付けばママスタッフとして『お外でアート』という素敵な企画にも携わらせてもらうことができました。シールを貼る、絵の具を塗る、大人がやるとキレイに並べたり遠慮がちに端っただけ塗ったりとなりがちだけど、子ども達はダイナミックに手や足を絵の具だらけにして色をつけたり、シールも1ヶ所に重ねて貼り続けたり、何もかもが面白い！これからもかわいい面白い発見がたくさん出来るちびころの活動が楽しみです。(海ちゃん)



新しい気づきをもらう幸せな時間

草原の間から「おーい！」と手を降るこどもたちの視線の先には、黄色い首を振り振り仕事に励む重機たち。『お外でアート』が開催された原っぱ公園は現在開発工事の真っ最中。一見閑散としたこの風景もみんなから見るとサファリパークのようなのかも…？

毎月のアート作品には、みんなの瑞々しい感性がギュッと詰まっていました。最後の絵本完成おひろめ会で、こどもたちによるガラクタ打楽器演奏隊と歌った『おばけなんてないさ』は最高でした！こどもたちからいつも新しい気づきをもらう幸せな時間でした。(サキ)

ちびころ「お外でアート」おひろめ会、
YouTubeで公開中。約2分の動画です。
読み手はサキさん。ぜひご覧下さい^^



2022年度ちびころは、原っぱ公園工事に伴い、
4月より千間台第四公園 野球場西側 遊具エリアにて開催します(※3/7開催場所決定)。

プレーリーダーからの手紙

2021年度 大袋プレーパークでプレーリーダーとして活躍してくれた 大野くん と あんちゃん からのメッセージです。

普段働いている保育園での子どもたちとの接し方やこれからの時代の保育や教育のあり方に悩み、視野を拡げようと思ってプレーリーダーに志願して1年が経ちました。

僕は月1回の関わりでしたが宇都宮から車を走らせて原っぱ公園まで来て、真剣に遊んだり、時にぶつかり合う子どもたちと、そんな遊べる空間を作る為に尽力している大人達。その輪の中に入れた事はとても刺激的で、貴重な体験となりました。ここで得たモノを今度は僕の身近な子ども達や悩める大人達に伝えられたらな、と思っております。短い間でしたがありがとうございました。たまに遊びに行くと思いますのでその際はまたよろしくお願いします。(大野)



1年間活動させて頂きありがとうございました！昨年初めてプレーパークの存在を知り、参加していく中で、まずこのような場があること自体が、子どもにも親御さんにとっても大切なんだと毎回強く感じていました。この越谷プレーパークの前提として、「あなたはそのままでいいんだよ」という受け止めをする/していい場という共通認識があるから、子どももののびのび遊ぶし、親御さんも「まあいっか」「いいじゃん、やっpegおらん」の気持ちで子どもと接しているのかなと感じていました。

この場にスタッフとして参加させて頂き、とても感謝しています。この楽しいプレーパークにこれからもたくさんの方が来て、さらに盛り上げていくことを祈っています！ありがとうございました！！(あんちゃん)



東越谷プレーパーク

- 越谷市放課後子ども教室(東越谷第7公園)
- 6月より3月まで毎月第3土曜日
- 13時~16時(全10回)開催します。

昨年は開催が感染症対策のため中止の月がありましたが、今年は10回できると良いな。(川)



地域の皆さん、ありがとうございます

野口組さま 坂本さま イオンスタイルせんげん台さま
(株)山下工務店さま カスミフードスクエア越谷大袋店さま
タイヤガーデン越谷店さま ドラッグストアセキ花田店さま
木材・古タイヤ・ダンボールなどを提供頂いております。

プレーリーダーって？

子どもととことん遊び、ありのままを受け入れ、遊び全体に目を配ります。遊びの種を蒔き、遊びを通して子どもたちの相談相手にもなってくれる、親でも先生でもない子どもと対等な大人です。遊びに伴う危険を予測して対応し、遊び場の整備なども行います。